

報道関係者各位

2025 年 6 月 24 日

アシオット株式会社

アシオットの FALCON 201 シリーズ、 楽天モバイルの IOT 認証を取得 ～NB-IoT の拡張と実証実験を通じた信頼性評価により、 A Smart の IoT エコシステムがさらに前進～

AIoT*技術を通じてメーターの自動検針を実現するアシオット株式会社（本社：東京都町田市、代表取締役：三上 楊平、以下「ASIOT」）は、このたび、当社が開発・提供する FALCON 201 シリーズ*が、楽天モバイル株式会社（以下「楽天モバイル」）による IOT 認証（相互接続認証）を取得したことをお知らせいたします。

*AIoT：モノのインターネット（IoT）と人工知能（AI）を組み合わせた技術、または、同技術を駆使したデバイス等を指す

*FALCON 201 シリーズ：ASIOT が提供するエッジ AI 型自動検針サービス「A Smart」の中核を担うデバイスです。また、用途や環境に応じて、FALCON 501 シリーズなどの製品ラインナップもご用意しております。

また、本認証取得に先立ち、楽天モバイルと共同で実証実験を行い、機能性・安全性・信頼性の各観点において FALCON 201 シリーズの有効性を確認いたしました。

これにより FALCON 201 は、NTT ドコモ、KDDI（au）、ソフトバンクに加え、楽天モバイルからも IOT 認証を取得しており、国内主要 4 キャリアのネットワークに技術的に対応可能な IoT エッジデバイスとしての体制を整えました。これにより、利用シーンや導入先の通信環境に応じて、より柔軟で将来性のあるネットワーク選定が可能となります。

◆楽天モバイル IOT 認証とは

楽天モバイルの IOT 認証（相互接続試験）は、同社ネットワークと外部 IoT デバイスとの技術的互換性を評価する制度です。FALCON 201 シリーズはこの試験を通過し、楽天モバイルネットワークにおける通信安定性・相互接続性が公式に確認されました。

さらに、同社との実証実験を通じて、現場での運用環境下でも FALCON 201 が安定的に動作することが確認され、デバイスの完成度および実用性について高い評価をいただいております。

楽天モバイルは、NB-IoT（狭帯域 IoT）対応機器の相互接続性試験を実施しており、ASIOT の FALCON シリーズも楽天モバイルの NB-IoT 回線に対応する設計となっています。楽天モバイルは今後、NB-IoT の商用化を検討しており、それによって FALCON シリーズの対応領域がさらに拡大することが期待されます。

◆A Smart の概要

「A Smart」とは ASIOT が展開する様々な種類のアナログメーターにアタッチメント（後付け）方式で IoT 化するエッジ AI 型の自動検針サービスです。

A Smart の強みは「アタッチメント方式」と「エッジ AI」という特徴にあります。一般的にメーターをスマート化する場合、既存のメーターそのものを交換する必要があり、これにはデバイスや交換工事などに多くのコストと時間を要します。一方で、A Smart は水道・電気・ガス・針式アナログなど様々な既存のメーターに対してアタッチメント（後付け）形式により数分で簡単に設置でき、工事は不要です。加えて、A Smart はエッジ AI 技術によって、デバイス側で取得データを処理し、クラウドに送信できるため、通信量を低減し消費電力を削減できます。



「A Smart」製品ページ

URL : <https://asmart.ai/>

「A Smart」の導入により、検針・点検業務の自動化を実現し、従業員の作業負担を軽減すると同時に、以下のような効果がありました。



- 現地へ行かずに遠隔検針が可能
- 電気、ガス、水道、工業計器のすべてメーターへ設置可能
- 提供価格が月々数百円と導入しやすい価格体系
- 各メーター設置の為に専用のアタッチメントを提供することにより、自身で設置可能
- テキストデータだけではなく、画像も表示される為にデータの信頼性が高い
- 電池式で寿命も長期間のため、高額なデジタル式（パルス発信式）メータへ交換する必要がなく、工事や電源配線も不要である
- 現状よりも頻度を増やすことができるため、管理精度の向上や漏れ（異常）の把握が可能
- A Smart 導入により、90%以上の業務時間・手間・コストが削減可能
- A Smart 導入により、エネルギー消費量を可視化し、PDCA サイクルを効果的に回すことが可能

◆今後の展望

今回の楽天モバイル IOT 認証取得により、A Smart の IoT エコシステムはさらに進化を遂げ、以下の領域での活用拡大が期待されます：

- NB-IoT の活用による山間部・地下・閉鎖空間での安定したデータ取得
- 地方自治体における水道インフラや公共施設の監視・省人化
- ビルメンテナンス、製造業での予防保全や異常監視の自動化
- 通信キャリアや建設業者との OEM／共同実証プロジェクトの加速

ASIOT は今後も A Smart を通じて、従来では取得できなかった情報のデータ化と学習済みエッジ AI モ

デルを組み合わせることで、現場での DX 化に貢献し、人々のより豊かな生活の実現に向けて邁進してまいります。

◆アシオット株式会社 概要

本社所在地：東京都町田市森野 1-36-2 セステ町田

代表取締役　：三上 楊平

主な事業内容：1. エッジ AI 型の自動検針サービス「A Smart」の提供

2. 最先端の IoT と AI 技術を用いたデバイスとサービスの企画・開発

3. ビッグデータ分析による付加価値提供

4. IoT+AI コンサルティング

URL　　： <https://asiot.jp/>

【本プレスリリースに関するお問い合わせ】

アシオット株式会社　：盛本

Tel：042-860-6130

Mail：marketing@asiot.jp